

図工、美術専門研修

～ 造形活動の理論と実際・描画材料編 ～

- 1 目的 水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員 (定員 35人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/28 (木)	講話・実習 「固形描画材の基礎・その1」 「固形描画材の技法・その1」 「水彩絵の具の基礎と技法」 「描画材料を用いたグループ製作」	民間人 ----- 会場：総合教育センター
		講話・実習 「固形描画材の基礎・その2」 「固形描画材の技法・その2」 「水彩絵の具の混色」 「描画材料の効果的な活用方法」	民間人 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 創作活動のできる服装(白衣、エプロン等)、手拭きタオル
- ・第1日の講師は、ぺんてる株式会社開発部職員、第2日の講師は、株式会社サクラクレパス商品企画部職員を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)